

1 フレイル度チェックの実施結果

・令和5年7月10日、市内在住の要支援・要介護認定のない65歳以上の方を対象に発送

(1) フレイル度チェックの実施状況

実施状況（※実施率は、実施者の実人数で算出）

対象者数	実施回数（延回数）	実施者数（実人数）	実施率
35,491人	11,097回	10,240人	28.9%

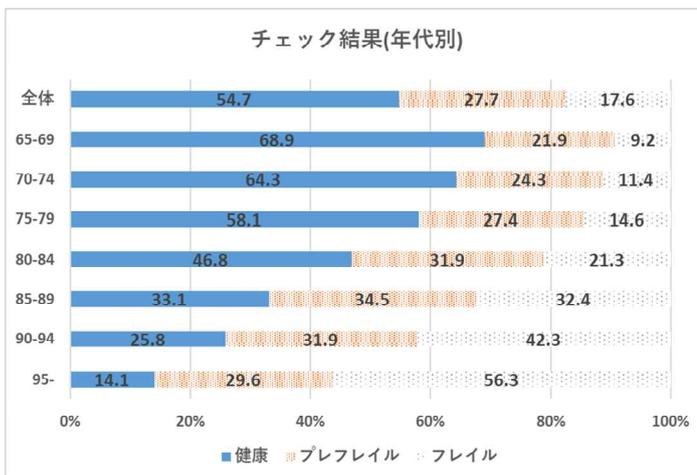
○ 回答状況（年代別・方法別）（※実施率は、実施者の実人数で算出） (人)

方法/年代	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計(割合)
アプリ	596	363	230	61	32	5	1,287(11.6%)
会場	178	414	509	461	244	63	1,869(16.8%)
チェック票	1,397	1,857	2,127	1,588	729	243	7,941(71.6%)
合計（延回数）	2,171	2,634	2,866	2,110	1,005	311	11,097
発送数	8,568	9,402	8,303	5,299	2,757	1,162	35,491
実施率	23.9	26.1	31.7	36.5	32.2	24.1	(%)

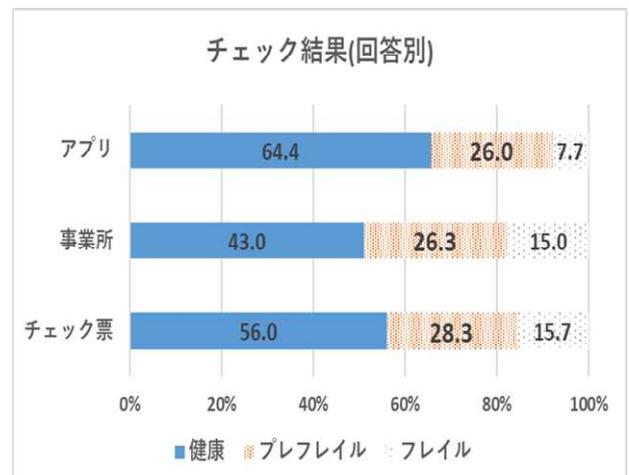
○ 判定結果（男女別） (人)

状態/性別	男性（割合）	女性（割合）	合計（割合）
健康	2,558(55.2%)	3,518(54.5%)	6,076(54.8%)
プレフレイル	1,250(26.9%)	1,825(28.3%)	3,075(27.7%)
フレイル	831(17.9%)	1,115(17.2%)	1,946(17.5%)
合計	4,639(41.8%)	6,458(58.2%)	11,097(100.0%)

年代別判定結果



回答方法別判定結果



(2) フレイル度チェックの勧奨通知の発送及びフレイル予防新聞の発行

- ・令和5年12月20日にチェック未実施者に対し、勧奨ハガキを発送
(11月末までにチェックをしていない方対象：発送数26,212通)
- ・令和5年12月27日の日本海新聞に「フレイル予防新聞」36,000部を折り込んだ

○ 勧奨通知の発送時点の状況

回答数	9,067回
実施率	25.5%
アプリ	435人
会場	1,125人
チェック票	7,507人

○ 最終集計値

チェック数	11,097回
実施率	31.2%
アプリ	1,287人
会場	1,869人
チェック票	7,941人

(3) チェック数の増及び行動化に向けた取組

- ・地区公民館やスーパー、鳥大病院の待合等で臨時的なフレイル度チェックブースを設置
ブース設置数：37か所 チェック数：181人
- ・2月末までに予防実践教室の修了及びフレイル予防優待チケットを6枚利用した方を対象に、お米券2,200円分をプレゼント（抽選で200名） 対象者：213名

(4) フレイル予防事業の広報

- ・各種媒体の使いフレイル度チェック、ふらっと運動体験及びリモート運動体験等に関する広報を継続的に実施

米子市SNS	フレイル予防アプリ	広報よなご	BSSラジオ
19回	18回	16回	2回

- ・広報よなごへの掲載
広報よなご6月号での巻頭特集ページへの掲載や「みんなの健康」欄、「クローズアップ」欄への掲載。
- ・BSSラジオに出演し、フレイル予防施策について広報を実施
7月：フレイル度チェックのご案内
1月：フレイル予防月間について
- ・フレイル度チェックの実施に合わせて、チェック会場や実践教室、チケット協賛店等での掲示用、ポスター、チラシ及びリーフレットの作成
- ・デジタルサイネージを利用した広報を実施（2月フレイル予防月間）